

友禅裂に使用された赤色および青色色材の分析調査報告

京都芸術大学歴史遺産学科
増渕 麻里耶

【調査目的】

- ・ 友禅裂の染色に用いられた色材についての悉皆調査に向けて、非破壊の分光分析でどのような知見が得られるか予備調査を行う。
- ・ まず赤と青に着目し、明治から昭和期に制作された友禅裂を対象に、染色に用いられた色材の特徴、時代ごとの傾向の有無を確認する。

【調査概要】

実施日： 2023/03/27 (月)

場所： 千總文化研究所

調査員： 増渕麻里耶、根岸カノン、森本あずき、小材萌葉

分析対象： (株)千總所蔵 明治～昭和期の友禅裂 27 資料 (28 ポイント)

デジタルマイクロスコープ (SKYBASIC)、

測定機材： 可視分光光度計 (SEC2000)、

蛍光 X 線分析装置 (Niton XL3)

【対象資料】

調査対象①友禅裂 (友禅軸) 青色部

資料 No.	作品名	製造年
友禅軸 No.0 0 2	「孔雀牡丹桜」	明治 7 年
友禅軸 No.0 0 8 -1/2	「座敷尽くし」	明治 14 年
友禅軸 No.0 2 0 -1/3	「正倉院瀨瀨左段」	明治 22 年
友禅軸 No.0 5 8 -3/3	「波に槌車」	明治 37 年
友禅軸 No.0 7 8 -1/3	「桐雲取に菊」	明治 39 年
友禅軸 新No.0 2 9 -1/2	「正倉院写し」	明治 41 年
友禅軸 No.0 9 5 -3/3	「大亀甲地橘」	明治 43 年
友禅軸 No.1 2 8 -2/3	「焼画左段花の丸」	大正 4 年
友禅軸 No.1 3 1 -2/3	「羽衣胡蝶」	大正 4 年
友禅軸 No.1 7 4 -1/2	「色分正羽草花」	昭和 2 年
友禅軸 No.1 8 2 -2/2	「市松雪輪草花」	昭和 3 年

調査対象②友禅裂 (友禅軸) 赤色部

産学連携スタートアップ事業
令和4年度成果報告会発表資料

令和5年4月29日(土)

資料 NO.	作品名	製造年
友禅軸 No.0 0 3	「岩波に雲龍」	明治8年
友禅軸 No.0 1 0 -2/2	「斜牡丹菊梅」	明治16年
友禅軸 No.0 1 1 -1/2	「御簾に薬玉」	明治17年
友禅軸 No.0 1 7 -1/2	「大薬玉」	明治21年
友禅軸 No.0 2 2	「桜雲取に菊」	明治23年
友禅軸 新No.0 0 9 -3/3	「桜に柳」	明治36年
友禅軸 No.0 7 3 -2/3	「虞美人草」	明治38年
友禅軸 No.0 7 5 -3/3	「鞠尽くし」	明治39年
友禅軸 No.0 8 2 -2/3	「亀甲取鳳凰の丸」	明治40年
友禅軸 新No.0 3 5 -3/3	「雲取小袖」	明治42年
友禅軸 新No.0 5 5 -3/3	「模様入り楓」	大正元年
友禅軸 No.1 1 6 -3/3	「草花入り檜扇絵本」	大正元年
友禅軸 No.1 3 2 -1/4	「赤絵写し正羽梅」	大正5年
友禅軸 No.1 5 6 -1/2	「藤左段花車」	大正15年
友禅軸 No.1 6 1 -2/2	「柴垣滲み菊」	大正15年
友禅軸 新No.0 9 0	「大花籠」	昭和19年

【分析所見】

- ・ 明治初期の作品は可視分光スペクトルの強度が低い（発色が弱い）傾向がみられる。
- ・ 元素分析において、カルシウムが少ないものが何作品か存在する。これは染織材料の成分の違いである可能性の他、分析試料が軸装されたものであることから、軸装に用いられた材料の違いなどを反映している可能性もある。
- ・ 友禅軸：新No.0 9 0「大花籠」（昭和19年）に関しては、友禅裂ではなく絹本の絵画である可能性が高い。